

東京国立博物館 本館/改修

日本伝統の木造建築と洋風建築の 形と技術の和洋折衷建築の施設

伝統文化に触れ歴史を学び、美術を鑑賞する楽しさを体験することができるスクール・プログラムやワークショップを数多く開催。教育や文化の普及事業に力を注いでいる博物館のトイレを改修。既存の建物の重厚さと品格を踏襲した意 匠としている。

DATA

設計:株式会社安井建築設計事務所

施工:株式会社大林組

所在地:東京都台東区上野公園13-9

竣 工:2014年3月

商品情報

_____ <一般トイレ> 洋風大便器

シャワートイレセンサーー体型小便器

水栓一体型カウンター 洗面器

<多目的トイレ>

洋風大便器

シャワートイレ 洗面器

壁付手洗器 オストメイト対応汚物流し

ミキシング式オストメイト水栓 <簡易多目的トイレ> 洋風大便器

シャワートイレ 洗面器 自動水栓

: C-23PCA

: CW-PA11M(F)-NEK-TU : U-A51A-TU1

: L-S53SW1 ነታ

: L-2250

: C-23PCA

: CW-E55A-NECK

: L-275N

: AWL-71UAM(P) (100V) : S-206

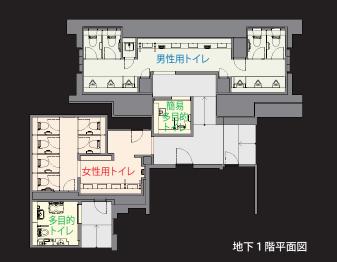
: BF-M126MW-CS

: C-23PCA : CW-PA11M(F)-NEK-TU : L-531N

: EHMN-CA3S5-AM200CV1



外観



掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。





床はスロープ部分に明色タイルを用いて視認性に配慮した優 しいデザイン。手前は男性用と簡易多目的、奥は女性用入口

多目的トイレ



簡易多目的トイレ



LIXIL

コンパクトな空間ながらオストメイト・子ども連れの方に配慮した多目的トイレと簡単な洗面器を設置し た簡易タイプの多目的トイレ。内装も一般トイレと同一の重厚感のある空間。

男性用トイレ



6



素材の表情を生かした天然石を使用することで重厚感の中にも遊び心を感じさせるトイレ内装。洗面空間はカウンターとハンドドライヤーの納まりをフラットとしたシンプ ルな空間に仕上げている。小便器は使いやすさと経済性、形状の美しさを追求した器具を採用。手すりを設け、様々なユーザーに配慮。

女性用トイレ







洗面カウンターは水栓とオートソープを内蔵し手荷物にも配慮した幅広のトップカウンターとアンダーカウンターの組み合わせ。個別タイプのパウダーコーナーは他者の 鏡の写り込みなどに配慮。浮遊感のある縦長鏡は空間に緊張感を与えるアクセントになっている。大便器は超節水ECO6・壁掛式タイプ、女性用のシャワートイレはオート擬 音装置内蔵タイプを設置。

